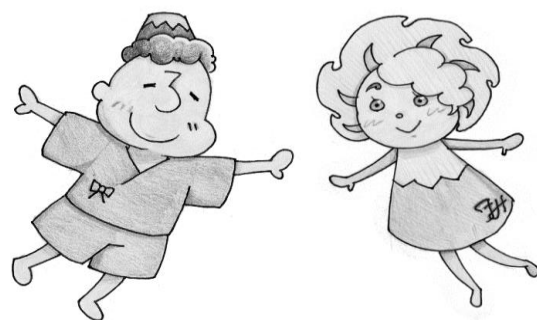


東京都立富士森高等学校



令和6年度入学生

学校説明会 資料

内容

教務部より	1
富士森高校の学習	1
本校の教育課程の特徴と学力向上への取り組み	1
令和6年度入学者選抜	2
I 概要	2
II 推薦に基づく選抜	4
III 学力検査に基づく選抜（第一次募集）	7
IV 海外帰国生徒等入学選抜（引揚生徒）	7
進路指導部より	8
生活指導部より	9
経営企画室より	10

教務部より

富士森高校の学習

本校は、中学生、在校生、保護者、地域等から信頼される、「入りたい、入ってよかった、入って頑張る」学校を目指しています。

本校に入学した多くの生徒が、4年制大学への進学を目指して、目標に向かって頑張っています。頑張る生徒の目標を実現させるために、受験に対応できるカリキュラムを編成し、土曜授業、少人数編成授業、習熟度別授業などを実施しています。夏休みなどの長期休業中の補習・補講や学習サークルによる学習活動を充実させ、学習に対応する主体性を高めるとともに、生徒一人一人の進路実現を組織的に支援しています。

本校の教育課程の特徴と学力向上への取り組み

- ・一年間で18回(おおむね月2回)、**土曜授業**を実施しています。
- ・卒業に必要な単位数は、**87単位**です。
- ・2学年から**文系・理系**を選択し、進路希望に応じた科目を多く学習します。
- ・3学年では、さらに多様な**必修選択科目**および**自由選択科目**が設置されており、進路希望に応じた科目を選択して学習します。
- ・学力差のつきやすい、2年の数学(数学Ⅱ)と3年の英語(論理・表現Ⅲ)では**習熟度別授業**を実施する予定です。
- ・東京都の地域探究推進事業アソシエイト校に指定されています。地域をテーマにした探究に取り組み、主体的に学ぶ力を身につけます。
- ・**夏期講習・冬期講習・春期講習**が充実しています。今年度の夏期講習は約60講座を開講しました(延べ1,200人以上の参加)。
- ・自習室と図書館には**個別ブース型の学習机**を設置、職員室前や廊下にも自習机が置かれ、多くの生徒が自習したり、先生から個別に指導を受けたりしています。
- ・「**大学受験・学習サークル学びの森**」などでは、先生やサポートティーチャーの指導のもと、生徒どうし互いに教えあう等の勉強会を行い、より質の高い学びをサポートしています。
- ・「**富士森MVP**(成績優秀者表彰)」で勉強や学校生活に対する努力を重ねた生徒を表彰しています。
- ・「**ワードカップ**(英語の学年統一単語力テスト)」を定期的の実施し、単語力を競い合っています。

※ 学校案内P.3～4もあわせてご覧ください。

令和6年度入学者選抜

〈本校の期待する生徒の姿〉……自己PRカード等の記入や面接での参考にしてください。

- 1 本校を志望する理由が明確で、具体的な目的をもっている生徒
 - 2 学習成績が良好で、入学後も学習意欲をもち続け、大学進学等の進路実現に向けて努力できる生徒
 - 3 学校行事、部活動、生徒会活動などに積極的に取り組み、入学後も継続的に活動できる生徒
- *特に推薦選抜においては、入学後の学習・特別活動における継続的な意欲・態度を重視します。

I 概要

1 募集人員（数字は人数）

〈一般募集〉（ 311 ）名 来年度は 8クラス 編成です

	推薦に基づく選抜	学力検査に基づく選抜	合計
合計	62名	249名	311名

〈海外帰国生徒(引揚生徒対象)〉 6名

- * 推薦に基づく選抜(一般推薦と文化・スポーツ等特別推薦の合計)の人数は、一般募集の募集人員の20%です。
- * 学力検査に基づく選抜の人数は、一般募集の募集人員から推薦に基づく選抜の対象人数を引いた数を記しています。
- * 一般募集人数には、海外帰国生徒(引揚生徒対象)6名を含みません。

〈令和6年度入試におけるポイント〉

- (1) 推薦に基づく選抜及び第一次募集において、**男女合同選抜**を実施します(全都立高校)。
- (2) 推薦に基づく選抜及び第一次募集において、**インターネットを活用した出願**を実施します。
- (3) 第一次募集において、**東京都中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)**の結果を活用します。

2 文化・スポーツ等特別推薦入学募集人員（数字は人数）

種目	男子	女子
吹奏楽	5	
硬式野球	6	
バスケットボール		3
サッカー	4	
合計	18	

*一般推薦の人員は、推薦に基づく選抜の募集人員より、特別推薦の合格者を差し引いた人数となる。

3 過去5年間の倍率（数字は倍率）

	1学年の 学級数	推薦に基づく選抜		学力検査に基づく選抜	
		男子	女子	男子	女子
令和5年度	(9クラス)	2.33	5.52	1.20	1.86
令和4年度	(8クラス)	2.16	3.45	1.15	1.24
令和3年度	(7クラス)	4.14	4.58	1.40	1.54
令和2年度	(8クラス)	2.34	3.37	1.10	1.26
平成31年度	(8クラス)	2.41	4.52	1.31	1.60

4 主な日程

推薦に基づく選抜	入学願書受付期間	令和6年1月12日(金)～1月18日(木) ※ インターネット上の専用サイトに令和5年12月20日(水)から受付期間最終日までに入力し、その他出願に要する書類についてこの期間内に本校必着とする。
	作文・面接 ・実技検査(特別推薦)	令和6年 1月26日(金) 1月27日(土)
	合格発表	令和6年 2月2日(金) ※ 合否照会サイト及び校内掲示
学力検査に基づく選抜	入学願書受付期間	令和6年1月31日(水)～2月6日(火) ※ インターネット上の専用サイトに令和5年12月20日(水)から受付期間最終日までに入力し、その他出願に要する書類についてこの期間内に本校必着とする。
	願書取り下げ	令和6年 2月13日(火)
	願書再提出	令和6年 2月14日(水)
	学力検査実施	令和6年 2月21日(水)
	合格発表	令和6年 3月1日(金) ※ 合否照会サイト及び校内掲示
海外帰国生徒等入学選抜 (引揚生徒対象)	入学願書受付	令和6年 2月13日(火)
	検査(作文・個人面接)	令和6年 2月15日(木)
	合格発表	令和6年 2月19日(月)

Ⅱ 推薦に基づく選抜

1 一般推薦について

選考方法は下表のように調査書、作文、個人面接の3項目の得点を合算した上で、総合的に判断します。なお、集団討論は行いません。

項目	満点
調査書	500点
作文	250点
個人面接	250点
計	1000点

*調査書点は、5段階評定の合計を500点満点に換算します。傾斜配点はありません。

(1) 作文

50分 600字程度

◆作文の評価の観点

- ・主語述語の呼応に誤りがないか
- ・適切な漢字や語彙を正しく使用できているか
- ・意見に一貫性があるか
- ・着眼点や発想に独自性があるか
- ・誤字脱字がないか
- ・テーマをよく把握できているか
- ・内容にまとまりがあるか
- ・分かりやすく具体的に自分の意見を説明できているか

◆過去3年間の作文テーマ

(令和5年度)

人間とAI（人工知能）が共存する時代が来ています。このような社会で生きていくために身に付けたい力を、下の【語群】から1つ選び、選んだ理由を書いてください。また、その力を身に付けるために、高校生活で何をどのように取り組んでいきたいか、具体的に書いてください。

【語群】

- ・継続して学ぶ力
- ・他者と協働できる力
- ・疑問をもち考え抜く力
- ・目的を設定し行動する力

(令和4年度)

あなたは、「お互いに生活しやすい社会」を実現するために、富士森高校でどのような力を身に付ける必要があると思いますか。下の【語群】から身に付けたい力を1つ選び、選んだ理由を書いてください。また、選んだその力を高校生活でどのように活かしていきたいか、具体的に書いてください。字数は600字以内とします。

【語群】

- ・物事を客観的にとらえる力
- ・何事にも最後まで取り組むことができる力
- ・他者を思いやる力
- ・何事にも積極的に取り組む力
- ・他者と協力できる力

(令和3年度)

これからの社会は「人生100年時代」を迎えるとされています。この長い人生をより充実させるためには、生涯にわたる学びが重要になると言われています。

上記のことを踏まえて、これからの未来を生きるのに、あなたが最も大切だと思うものを、下の【語群】の五つの語句の中から一つ選びなさい。また、選んだ理由を、中学校生活での体験を含め、具体的に書きなさい。

【語群】

- ・計画力
- ・コミュニケーション力
- ・思考力
- ・実行力
- ・発信力

(2) 個人面接

受検者1名に対して面接者2～3名で、1人10分程度実施します。志望動機、入学後の抱負、中学校の生活、卒業後の進路目標などについて質問されます。態度や身だしなみ・言葉使いなども採点の対象となります。

*推薦に基づく選抜では、自己PRカードの提出が必要です。

◆個人面接の評価の観点

- ・コミュニケーション能力
- ・思考力・判断力・表現力
- ・協調性・リーダーシップ・将来性
- ・出願の動機・進路実現に向けた意欲
- ・規範意識・生活態度

2 文化・スポーツ等特別推薦

選考方法は下表のように調査書、面接、実技の3項目の得点を合算した上で総合的に判断します。本校の一般推薦との併願が可能です。

項目	満点
調査書	500点
面接*	200点
実技	300点
計	1000点

*吹奏楽・硬式野球は集団面接を、バスケットボール・サッカーは個人面接を実施します。

(1) 吹奏楽

①応募資格 以下の全てに当てはまる者

- ・中学校3年間吹奏楽部に所属し、意欲的に活動した者
- ・楽器演奏の技術・能力に優れている者
- ・本校吹奏楽部の活動方針を深く学習・理解し、率先して実践しようとする意欲をもつ者
- ・入学後吹奏楽部に所属し、3年間活動を続ける者
- ・吹奏楽部において他の生徒の模範となる行動や指導力を発揮できる者
- ・学習への意欲が旺盛である者
- ・部活のみならず学校行事等においても指導力を発揮できる者

②実技検査

- ・課題曲・自由曲の演奏（詳細は、10月下旬以降、本校ホームページにて掲載します。）

(2) 硬式野球

①応募資格 以下の全てに当てはまる者

- ・中学校3年間、野球部又はクラブチームに所属し、意欲的に活動した者
- ・本校の指導に従い、他の模範となる学校生活を送ることができる者
- ・入学後、学習と部活動を両立することができ、学校行事等においても指導力を発揮できる者
- ・入学後、3年間硬式野球部に所属し活動を継続する意志の強い者

②実技検査

- ・ウォーミングアップ ・50m走 ・ソフトボール投げ ・キャッチボール(ソフトボールで実施)
- ・フィールディング(ソフトボールで実施) ・ティーバッティング(ソフトボールで実施)

〈雨天時〉

- ・ウォーミングアップ ・反復横跳び ・ハンドボール投げ
- ・キャッチボール(ソフトボールで実施) ・ティーバッティング(ソフトボールで実施)

*晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することがあります。

(3) バスケットボール

①応募資格 以下の全てに当てはまる者

- ・バスケットボールの技術・能力に優れ、中学校3年間、バスケットボール部に所属し、活躍した者
- ・本校の指導に従い、他の模範となる学校生活を送ることができる者
- ・入学後、学習と部活動を両立することができ、学校行事等においても指導力を発揮できる者
- ・入学後、3年間バスケットボール部に所属し活動を継続する意志の強い者

②実技検査

- ・ウォーミングアップ ・パス ・ドリブルシュート ・ジャンプシュート ・ハーフコートの攻防他

(4) サッカー

①応募資格 以下の全てに当てはまる者

- ・サッカーの技術・能力に優れ、中学校3年間、サッカー部又はクラブチームに所属して活躍した者
- ・本校の指導に従い、他の模範となる学校生活を送ることができる者
- ・入学後、学習と部活動を両立することができ、学校行事等においても指導力を発揮できる者
- ・入学後はサッカー部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者

②実技検査

- ・50m走 ・パス・コントロール
- ・シュート(ゴールキーパーはゴールキーピング)
- ・ゲーム(ゴールキーパーはキーパーのポジションで行う)

〈雨天時〉

- ・シャトルラン ・ボールリフティング ・パス・コントロール ・ゲーム

*晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することがあります。

Ⅲ 学力検査に基づく選抜（第一次募集）

1 第一次募集 選考方法

項目	満点
学力検査	700点
調査書	300点
ESAT-J結果	20点
計	1020点

① 5教科(国数英社理)の学力検査の成績と調査書の得点、及びESAT-J(東京都中学校英語スピーキングテスト)の結果を合算し、総合的に判定します。

* 学力検査は、マークシート方式が導入されています。

② 学力検査の得点と調査書点の比は 7:3です。

③ 調査書は5段階評定を用い、学力検査を行わない教科の評定は2倍します。

④ 東京都中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)の結果を活用します。

⑤ 令和4年度以前の中学校卒業者は、面談を実施(第一次募集)します。

* 現在中学校3年生に在学している生徒(来年3月に卒業する生徒)は、第一次募集では面談を実施しません。

⑥ 自己PRカードは、面接をしない学力検査に基づく選抜(第一次募集)では、あらかじめ提出する必要はありません。合格手続き時に提出していただきます。

* 令和4年度以前の中学校卒業生は、第一次募集で面談を実施するので、自己PRカードの提出が必要です。

☆基本的に、学力検査得点が高得点の人が有利になるので、受検に向けて勉強をしっかりとやりましょう。また、1、2点の差が合否を分けることもあるので、解答欄を間違えるなどのケアレスミスをしないことが大切です。文字はていねいで読みやすい字を書き、マークシートの訂正はしっかりと消しゴムで消してから記入してください。

Ⅳ 海外帰国生徒等入学選抜（引揚生徒）

1 引揚生徒対象入学選抜 選考方法

下表のように調査書、面接(個人)、作文の3項目の得点を合算した上で、総合的に判断します。

項目	満点
調査書	200点
個人面接	100点
作文	100点
計	400点

* 詳細の問い合わせは個別に応じています。本校まで早めにご連絡ください。

進路指導部より

本校の進路状況

- ・本校の卒業生の約7割が現役で4年制大学に進学しています。過去3年間の主な進路先の合格実績は、学校案内の10ページをご覧ください。
- ・令和4年度卒業生は、国公立大学に合格者1名、難関私立大学(MARCH)に合格者10名を輩出しています。中堅私立大学の合格実績も上昇しています。
- ・本校は、看護、医療系への進学指導にも力を入れています。令和4年度卒業生は、45名が看護、医療系の大学や専門学校に進学しました。

多様な入試制度への対応

- ・大学入試制度の多様化により、一般選抜だけでなく、指定校制、公募制の学校推薦型選抜や総合型選抜(旧AO入試)を利用する生徒の割合が増えています。このため、本校では、多様な入試制度に対応した取り組みを実施しています。
- ・本校には、中央大学、専修大学、日本大学、駒澤大学など東京都内の中堅私立大学を中心に100校以上の指定校があり、指定校制の選抜で合格して大学に進学している卒業生が多数います。
- ・英検などの検定のスコア(級)、発展的な学習の成果、意欲や関心といった学力以外の要素を含めて評価する総合型選抜を利用する生徒も増えています。
- ・小論文対策講座、模擬面接指導、志望理由書作成講座などのサポート体制で、多様な入試制度を活用した進路実現を支援しています。

看護・医療系

本校には、看護師や医療分野への進学を目指す生徒が多く在学しています。看護・医療分野への進学では、学力だけでなく、面接や小論文が重視される場合が多いため、対策が必要になります。本校では、看護ガイダンスや看護模試などの看護・医療系の対策を活用し、令和4年度は45名が看護医療系の学校に進学しました。過去3年間の合格実績は、学校案内の10ページをご覧ください。

進路実現に向けて

本校では、難関中堅私大の入試に対応したカリキュラムにより、生徒の学力向上を図っています。さらに、長期休業中に講習を実施したり、大手予備校の模擬試験や英語検定を校内で実施したりしています。

個別学習机を備えた自習室があり、多くの生徒が放課後の自習で利用しています。

進路指導室

進路指導室には、大学のパンフレットやオープンキャンパスの情報など進路関係の資料がたくさんあります。また、「赤本」とよばれる学校ごとの入試問題集が取り揃えられており、3年生だけでなく、1、2年生の生徒も進路指導室を活用しています。大学だけでなく、短大、専門学校、公務員受験や就職を希望する生徒に必要な資料も充実しています。進路指導部の教員が、随時個別の進路相談に応じています。

生活指導の重点



1. 生活指導

- (1) 基本的な生活習慣の確立を図る。頭髪指導・服装指導・遅刻指導を組織的に行う。**改善が見られるまで、継続した指導を行います。**
- (2) 挨拶を基本とした礼儀を重視する指導を推進し、他を思いやる心を育成する。**生徒会を中心に、挨拶運動を展開しています。**
- (3) 自転車の安全運転等の交通マナーの遵守、薬物乱用防止教室、情報セキュリティ教室の3つのセーフティ講習を通し、生徒の健全育成を図る。**規範意識の育成に努めています。**

2. 特別活動の指導

- (1) **生徒会・委員会活動**を活性化させ、主体的精神を育成する。
- (2) **人間力向上テーマ**を通じて生徒の人間力を向上させる。
- (3) **部活動**の活性化を図る。
- (4) 充実した**学校行事**を通して、生徒の主体性、協調性を育成する。
 - ・盛り上がる体育祭、文化祭、合唱祭・・・運営に生徒が主体的に参加
 - ・富士森高校伝統の歩行会・・・恵まれた環境を生かしてのハイキング



経営企画室より

学校生活にかかる費用について

1. 入学から卒業までの3年間の必要経費(令和5年度徴収額概算)

(単位:円)

項目	1学年	2学年	3学年	合計	
授業料	118,800	118,800	118,800	356,400	
学校徴収金	学年積立金	91,000	68,000	22,000	181,000
	生徒会費	4,000	4,000	4,000	12,000
	小計	95,000	72,000	26,000	193,000
合計	213,800	190,800	144,800	549,400	

◎「高等学校就学支援金」制度について

世帯収入が基準額に満たない世帯については、手続きをしていただくことにより授業料を国が負担します。受給資格及び手続きの詳細については後日お知らせする予定です。

保護者の方のマイナンバーを提出いただき、審査を行います。

なお、ご家庭の状況によっては授業料減額・免除の制度もあります。

◎学校徴収金等について

学校徴収金は、授業料以外の生徒負担経費を学校で一括管理するために徴収します。

- (1) 学年積立金は、学校一括での契約が必要な修学旅行費用、卒業アルバム製作費、模擬試験受験料及び各種教材購入にあてます。
- (2) 生徒会費は、生徒会活動経費及び部活動経費の一部にあてます。
- (3) 学校徴収金は年に2回～3回に分割して徴収します。学校からお知らせする期日までに納入されない場合、行事等への参加ができないことがあります。**減額・免除の制度はありません。**
- (4) 上記の金額には、教科書代は含まれていません。
- (5) 加入する部活動により、上記のほかに合宿費用(年3～4万円程度)や部費の徴収があります。
- (6) PTA会費については、別途PTAからご案内があります。

2. 入学準備のための経費(令和5年度実績)

(単位:円)

	男子(税込)	女子(税込)	備考
制服	42,240	42,240	基本形のみ(タイ含む)
上履き	1,500	1,500	
体育館履き	4,000	4,000	
運動着	13,300	13,300	
計	61,040	61,040	

- (1) 制服には上記の他にオプションとして夏スカート、夏スラックス、リボン、ベスト、カーディガンがあります。必要に応じて購入することができます。
- (2) 4月当初に配布する補助教材、校章バッジ、生徒手帳等は、学年積立金から支出します。
- (3) 上記の他に、教科書、男子柔道着、男女水着、水泳帽等の購入費用が必要となります。

3. 奨学金(貸与型)

(単位;円)

種 類 (貸与時期)	募集時期	月額(参考:令和3年度)
東京都育英資金 (在学時)	5月	18,000
日本学生支援機構 (卒業後)	3学年時の5月	貸与 一種:約5万 二種:3~12万 給付 約3万円

※上記は、代表的な奨学金です。この他に「あしなが育英会」等各種の奨学金があります。申込みの要件等が異なりますので、詳しくは担任または担当教諭にご相談ください。

市役所等が実施する奨学制度は、地域によって募集時期が異なります。高校進学前に手続きが必要な場合もありますので、お住まいの地域の市役所等にお早目にお問い合わせください。

4. その他

◎「東京都高等学校奨学のための給付金」制度について

「授業料以外の」教育費負担を軽減するための給付制度です。道府県民税、区市町村民税所得割額が非課税の世帯及び生活保護世帯が対象です。詳細については例年7月ごろにお知らせしておりますので、学校からの配布物にはご注意ください。

◎「東京都立高等学校等給付型奨学金」制度について

生徒が学校の選択的教育活動に参加するために必要な経費を、東京都が保護者に代わり支払う制度です。学校で指定する模擬試験や、検定試験にかかる費用等が対象となります。手続きの詳細については時期がきましたらお知らせを配布します。